



山形県ハルビン事務所だより

平成29年3月号

外務省「地域の魅力 海外発信イベント」に参加

2月下旬、日本各地の物産の販売促進と観光促進を目的に、地域の魅力を情報発信する外務省主催のイベントが、北京市中心部のショッピングセンターで2日間にわたり開催されました。山形県は、日本酒を中心として、酒類・つや姫の販売促進・周知活動を行いました。開催初日には元サッカー選手の中田英寿氏がゲスト参加し、会場を盛り上げました。



日本酒紹介の様子

会場に訪れた中国の方々に、日本酒、柚子酒などの試飲と、つや姫の試食をしてもらったところ、中でも今回一番人気があったものは、柚子酒でした。中国の「柚子」はグレープフルーツを指すため中国とは違う日本の「柚子」の味に対し、たくさんの方から「おいしい」「飲みやすい」などの言葉が聞かれました。



山形県の酒類コーナーの様子

東北文教大学一行、黒龍江省3大学を訪問

3月中旬、東北文教大学一行が、ハルビンで黒龍江外国語学院、黒龍江省民政職業技術学校、黒龍江省商業職工大学の関係者と会談を行いました。会談では、今後の留学生の交換派遣・教師の相互研修・学術研究に関して双方の意向を確認することができました。



会談の様子

また、東北文教大学の日本語専門の教授が、黒龍江外国語学院において日本語の講義を行い、学生だけでなく教授にも好評でした。

今後も、文化交流が拡大し、相互理解が深まるよう支援していきます。



外国語学院にて記念撮影



山形県ハルビン事務所だより

ハルビン市内デパート、日本料理店での山形食品プロモーション

1月及び3月にハルビン市内の高級百貨店「松雷デパート」内スーパーと日本料理店「千代武」、「鈴蘭」で山形県の食品プロモーションを実施しました。実施にあたっては、特に「千代武」では、広告用のVTRを作製し、花笠まつり、芋煮、県産日本酒を

紹介したほか、他店でも山形県の概況、観光資源等と一緒にPRしました。日本酒は、慣れない方にはその味の違いを認識するのは難しいといわれていますが、今回は、中国産の清酒と大きく味が異なり、美味しいと好評を博しました。



プロモーション用 VTR撮影の様子



松雷デパートの山形県産品売り場の様子

黒龍江省環境部門の職員2名が県内研修（JICA 事業）

山形県と黒龍江省は、JICA事業を活用した協力事業を実施してきました。今年度も、黒龍江省環境モニタリングセンターの2名を山形県で受入れ、主に山形県環境科学研究センターで、土壌汚染物質の分析方法について研修を実施しました。

2月末には、山形市内で一般の県民の方達との文化交流会を実施し、親睦を深めました。今後は、この事業がビジネスや文化事業に広がっていくことを期待しています。



黒龍江省研修員 実験の様子



黒龍江省研修員 歓迎会の様子